

みなとぴあボランティアレター 第46号

新潟市歴史博物館 みなとぴあ/2022.4

2021 年度まとめ号です！

2/26 ステップアップ研修「『北国一覽写』と新潟町」

2月26日(土)に今年度最後のステップアップ研修を開催し、当日は20名の方にご参加いただきました。今回は、伊東館長に『北国一覽写』という史料をもとに近世新潟町の町並みや人々の暮らしについてご講演いただきました。『北国一覽写』は、江戸の絵師・長谷川雪旦が旅先の名所や景観を写生したもので、常設展示室にある近世の割烹料理を再現する際の基礎資料にもなりました。石積みの屋根や庇に障子戸といった家の様子や割烹での接待の様子、鮭漁や葬儀の様子など幅広くお話いただき、展示制作の裏話も知ることができました。参加者からは「何気なく見ていた絵・図から、こんなにもたくさんのことが読み取れることに驚くとともにとても勉強になりました」「雪旦が見た新潟町の様子が細かく描かれており、館長解説でさらに知識が深まりました」などの感想がありました。今回の講座をきっかけに、常設展示室にある資料について深めたいといった声も多くありましたので、今後はガイドで活かせるような内容の研修を積極的に実施していきたいと思えます。



ボランティアの声 2021 年度活動日誌より

たいけんガイド

コロナ禍で来館者が少ないけれど当方暇を有意義に過ごせてよかったです。自分の言動が他を喜ばせること、最高です。

常設・敷地ガイド

本日、観光ルートの中でここ(みなとぴあ)のガイド付の見学が一番楽しかったとのコメントをいただきました。よかったです！

常設・敷地ガイド

阿賀野川の源流、掘割、亀田郷、米について説明案内しました。水との関わり、大切さについてうなずいて聞いてくれました。

ボランティア総会では、より多くのコメントを紹介します！

みなとびあボランティア体験記

今回は、2021年度新規ボランティアとしてご活躍いただいている柴野雅子さんに執筆いただきました。

「雰囲気がいい所ね、素晴らしわ！」12月下旬の、みなとびあのライトアップをご覧になった県外のお客様の第一声。その時のお客様が、風景が素晴らしかったので建物や展示についても次回案内してほしいと希望があり、今年の春に再来します。また、JR 東日本のCM でみなとびあを見て訪れる方もいました。みなとびあの風景、信濃川と対岸の朱鷺メッセの景観は、新潟の大きな魅力だと新潟シティガイドとして実感しています。

その魅力についてもっと学びたいとボランティア研修に参加しました。先輩からは実技確認が厳しいと聞いていたので、かなり緊張しました。ですが、実技確認後に学芸員さんから直接説明やエピソードを聞くことができ、「さすがプロ！」と感動し活動への励みになりました。また、ボランティア活動行事やステップアップ研修など充実しており楽しみでしたが、今年度は新型コロナウイルス感染症のため中止となる事が多かったのは残念でした。



ボランティア活動としては、小学生対象に常設展示ガイドをさせて頂きました。ジオラマ・大船絵馬・潟の生物など興味津々の目の輝きを見ると、歴史を辿るとともに未来も見える気がして、私のワクワク感が高まり嬉しくなってきます。

子ども達や多くの年代の方に博物館の展示や文化財の魅力について、より興味を持って頂けるよう心掛けガイドをしていきたいと思います。



【編集後記】

早いもので2021年度も終了してしまいました。改めて、ガイドやイベントにご参加いただいたボランティアの皆さまに感謝です。3月には2022年度の活動に関するアンケートをみなさまに記入いただきましたが、例年よりも多くのご意見やご提案をいただきました。未だ新型コロナウイルスが収束しない中でも、今後のボランティア活動について真剣に考えてくださっている方が多いことがうかがえました。こちらみなさんの声をできるだけ活動に反映したいと思っておりますので、やってみたいことなどありましたらどんどんお申しつけください。来年度、みなさんが充実した活動ができるよう、私も頑張ります！（鈴木）

2022.4 現在

みなとびあ歴史発見プロジェクトは、こどもからおとなまで幅広く、みなとまち新潟の歴史に親しみ、自ら歴史を発見する喜びを知ってもらい、開港150周年を迎えた新潟の街をみんなで盛り上げていこう！という事業です。

「みなとびあ歴史発見プロジェクト」は、下記の地域の企業・団体のみなさんからご協賛をいただいています。

